

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文 「陵王」面 真清田神社蔵



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 ☎491-0858 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931

UNITE FOR GOOD

URL:<http://rc138.org> E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2026年3月5日
第3669回例会

プログラム
米山奨学生送別例会
米山記念奨学生 李 昱さん

会 長 山 上 哲 司 会長エレクト 桑 原 英 寿
副 会 長 梯 國 彦 副 幹 事 吉 山 佐 人 規
幹 事 大 鹿 晃 裕 会報委員長 梅 谷 朋 志

第3668回例会の記録
2026年2月26日(木)

会長挨拶

山上哲司

さる2月22日閉幕したミラノ・コルティナ冬季オリンピック大会では、日本人アスリート達が史上最多のメダルを獲得し、我々に大きな感動を残してくれました。

とりわけ「りくりゅう」ペアが、ショートプログラムで大きなミスを犯し出遅れてしまった後、フリーでは圧巻のパフォーマンスで世界歴代最高得点を記録し、大逆転の優勝を果たしたことは日本のみならず全世界からも絶賛を博しました。

ペアの絆等について多くが報道されましたが、実は私はブルーノ・マルコットコーチが彼らに掛けた「まだ終わっていない」、「私は決して信じ続けることをやめなかった」といった言葉、更には若いアスリート達が「メダル獲得に向けて限界まで練習してきた」と語っていたのが強く印象に残りました。こういったクラシックな言葉が時代を超えて生きるとあらためて感じました。

ロータリークラブにおいても、1905年、アメリカ・シカゴでポール・ハリスの発想からロータリークラブが誕生し、1920年、米山梅吉らの尽力により日本でもロータリークラブが創設されて以来、組織や活動は時代と共に大きく変貌してきましたが、100年以上前のスピリットは今日でも受け継がれています。

委員会報告

ニコボックス

中島崇介

☆ 森 克彦君

来る3月20日～5月17日まで愛知県陶磁美術館にて、和洋茶器くらべ「茶の饗宴」が開催されます。日本・中国そして西洋で愛好された茶器を一堂に展示することにより、それぞれの茶文化の美意識を探究するこの企画展に小生の先祖が蒐集した煎茶道具を出品致します。専門家から中国の明・清時代の名品やわが国江戸時代の名工による秀逸な作品が揃っているとの鑑定を頂き、同美術館へ寄贈することになりました。小生の手元に置くよりも多くの愛好家の方々に鑑賞する機会を提供できれば有意義で、ご先祖様もさぞかし喜ぶと思います。愛知県陶磁美術館は瀬戸市の山中にあって交通の便が悪いので恐縮ですが、お出かけいただければ幸いです。招待券がありますのでご希望の方はお申し越し下さい。

国 歌 「君が代」
ロータリーソング 「奉仕の理想」

3月度のプログラム

- 5日 米山奨学生送別例会 李 昱さん
- 7日 12日の例会変更 西尾張分区IM
- 19日 休会 定款第7条第1節d-1
- 26日 インシエーションスピーチ 青木義実君
地区補助金申請事業報告会 野杵晃充君

会員誕生日おめでとう

- 判治忠明君(3月 3日) 加藤恭平君(3月 4日)
- 吉山佐人規君(3月12日) 西川隆造君(3月12日)
- 墨 大輔君(3月15日) 坂野公治君(3月18日)
- 佐々木久直君(3月23日) 渡邊 肇君(3月25日)

会員夫人誕生日おめでとう

- 長谷川勝久君夫人 響 子様(3月 9日)
- 判治忠明君夫人 る み様(3月13日)
- 近藤尚文君夫人 勢津子様(3月14日)
- 土川保夫君夫人 美智子様(3月18日)
- 森 俊夫君夫人 理 栄様(3月28日)
- 青木俊憲君夫人 浩 子様(3月30日)
- 村川文穂君夫人 聖 子様(3月31日)

結婚記念日おめでとう

- 長尾昌浩君(3月 8日) 滝 善藏君(3月 9日)
- 鎌田芳彰君(3月10日) 豊島晋一君(3月14日)
- 山口元彦君(3月21日) 清水敬介君(3月21日)
- 森 克彦君(3月22日) 西川隆造君(3月23日)
- 安藤滋朗君(3月23日)

次回の予定

- 7日 西尾張分区IM
- 19日 休会 定款第7条第1節d-1
- 26日 インシエーションスピーチ 青木義実君
地区補助金申請事業報告会 野杵晃充君

☆ 山上哲司君 大鹿晃裕君

本日は、南山大学法学部教授家田崇先生をお迎えして濃いキャラからの濃い話を楽しみにしております。また、米山奨学生李さんも一緒にこの新たな学びを楽しんでください。

出席報告

現在の会員数 110名
本日の出席数 65名
前々回の出席率 100%

***** プログラム *****
卓話

家田 崇氏(南山大学法学部教授)
テーマ「尾州テキスタイル産業の展望」



本日は、一宮ロータリークラブでお話しする機会をいただきましたことを光栄に感じています。私は、南山大学法学部で主に会社法・企業法の研究・教育に従事しています。南山大学には 2012 年度に赴任してきましたので、2016 年で 15 年目となります。

その間に、2018 年の秋から丁度コロナ禍が広がり始めた 2020 年 3 月まで、ニューヨークにありますフォードム大学ロースクールに在外研究の機会をいただきました。フォードム大学ではファッションロー(ファッションに関連する法律を対象とした研究分野)の第一人者であるスーザン・スカフィディ教授と共に、新しい研究テーマとしてファッションローの研究に取り組みました。

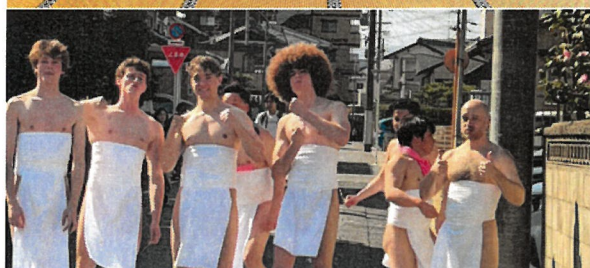
ファッションローと会社法という、何が問題となるかというお感じかと思えます。ファッションとは服飾にとどまらずイメージを表現する活動であることから、企業イメージという点で、コーポレートガバナンスの法に強い関連があります。例えば企業イメージが毀損された場合、これは即企業価値の毀損を意味することになります。コーポレートガバナンスの法の一つの目的としては、企業価値の毀損を防止する体制を構築することがあるので、ファッションに関連する問題を検討することで有益な示唆が得られることとなります。

例えば、ファッションにおける文化の流用の一例として、発信者が意図しない差別表現が問題となります。このような問題の発生原因としては、表現対象へのステレオタイプな

どの思い込みが除ききれないこと、関係者が錯綜した結果として表現に歪みが生じてしまうことなどが考えられます。また、ガバナンスの観点からは、問題が発生したことによるイメージダウンとともに、問題発生を防止できなかったガバナンス体制の不備が顕になるので、企業の信頼そのものが揺らぎかねないということになります。

ファッションローの研究をきっかけに、一宮を中心とする尾州テキスタイル産業の振興に関連する取り組みを行っています。昨年 12 月にリニューアルオープンした旧名鉄百貨店のビル、新たな名称はイチ*ビルというのですが、その 1F に 3 つの企業さまにご協力いただき、ニューヨーク在住のデザイナーの Asato さんとのコラボアイテムを展示するスペースを実現させるとともに、地下 1F の休憩スペースに、ファンシーツイードのテキスタイルを用いたデコレーションを施す企画を展開しています。これら企画は引き続き継続してまいりますので、ぜひご協力いただける企業さまを募っている状況です。

尾州はいまでもなく、日本のテキスタイル産業の中心でありますことから、この地域の企業さまがご発展することは、日本のファッション産業そのものが発展することを意味します。一宮ロータリークラブのご発展と、会員さまの活動がますます充実されますこと祈念しています。



3月1日(日)に開催されました国府宮はだか祭に青少年交換受入学生のベルト君が参加しました。